

97

おけ ざわ いし ぼし
町道桶沢・石橋線他

福島県安達町



データボード⑨7

- ① 福島県安達町下川崎字二又沢
- ② 延長6,700m, 幅員 6 m
- ④ マリーゴールド, アジサイ, コスモスなど

安達町は福島県の中通り地方に位置し、詩人であり彫刻家であった高村光太郎の詩「樹下の二人」の舞台となったところである。また、恵まれた自然環境のもとで「緑と太陽と花いっぱい郷土づくり町民運動」が展開されている。

この「町道桶沢・石橋線」は、バスの循環路線と小中学校指定通学路線となっているため、多くの人々が行き交う道で、この道を利用する人々に心のゆとりとやすらぎをもってもらおうと、地域住民が組織する道路愛護団体が主体となり、フラワーロードづくりを行っている。

路肩にはマリーゴールド、アジサイ、コスモス等が植えられ、行き交う人々の心をなごませる楽しい道となっている。